

国際法協会日本支部会員各位：

社団法人 国際法協会日本支部
会長 小田滋

2007 年度研究大会及び総会等のご案内

拝 啓

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、2007 年度研究大会及び総会等下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

お手数ですが、ご出席の有無を同封の返信用葉書にて 3 月 30 日までにお知らせください。総会にご欠席の場合には、委任状をご提出下さいますようお願い申し上げます。

なお、一般会員の方の 2007 年度会費は、ご指定頂いたお口座から 7 月 20 日に自動振替（9,000 円）されますので、よろしくお願い申し上げます。

維持会員（法人及び法律事務所）の方々につきましては、4 月以降、別途、会費のご請求をさせていただきます。敬 具

記

1．日 時： 2007 年 4 月 21 日（土曜日）11:00 より 17:50 まで

2．場 所： 東京大学（本郷キャンパス）山上会館 2 階大会議室 （別紙地図参照）
東京都文京区本郷 7-3-1

3．研究大会次第：

統一テーマ：「国際裁判における手続法問題」

11:00-12:00 午前の部 座長：広部和也・成蹊大学教授

11:00-11:40 報告（40 分）

「国際刑事裁判の構造と機能——ICC と国連の協力関係」 藤田久一・関西大学教授

11:40-12:00 質疑応答

12:00-13:45 昼食（付近のレストランでお取り下さい）

理事会（事務局で昼食を用意します。2,000 円を申し受けます）

13:45-14:15 総会

14:15-15:55 午後の部（1） 座長：杉原高嶺・近畿大学教授

14:15-15:15 報告（各 30 分）

「国際刑事裁判所と証拠法」 多谷千香子・法政大学教授

「国際刑事裁判における手続法問題——刑事法から見た」 高山佳奈子・京都大学教授

15:15-15:55 質疑応答

15:55-16:10 コーヒーブレイク

16:10-17:50 午後の部（2） 座長：古川照美・福岡女学院大学学長

16:10-17:10 報告（各 30 分）

「国際司法裁判所の仮保全措置の機能について」 酒井啓亘・京都大学教授

「国際訴訟・国際仲裁と民事保全」 中野俊一郎・神戸大学教授

17:10-17:50 質疑応答

18:00-20:00 懇親会（山上会館地階「御殿」会費 5,000 円 ご出欠は厳守下さいますようお願いいたします）

4．総会の議題：

- (1) 2006 年度事業報告及び同年度決算案の件
- (2) 2007 年度事業計画及び同年度予算案の件
- (3) 年会費の件
- (4) その他